

八尾市時報

八尾市役所
三上 幸寿
文 印刷所
秀 毎月2回(5日20日)
發行部数 23.500
定価 1部5円

用水と汚水を分流

長瀬川改修に着手

十六日起工式終る

当市によつて長年の懸案であつた長瀬川改修工事がいよいよ着手されました。この工事は昨年六月の臨時市会において布施、八尾、柏原、志紀の二市二町を持つて事務組合を結成することを可決されたもので、その後現地調査も終り国及び府の補助金も決まりました。今年の工事は大和川からの分岐点である篠留から押原の二保分水までの三百米の工事が実現されるこになり去る十六日上流の工事起点である篠留に於いて地元国会議員、建設、農林省を始め府知事、関係市町村長議員、約三百名が集り盛大な起工式が行われました。

(事業計画)

長瀬川は柏原から志紀、八尾を経て、北は布施と大阪の境界に至るまでの全長一四、二九七メートルその排水量面積は二五五・三六ヘクタールを有していますが、元農業用水路であり、この沿岸地は他の所に比し二三メートル高く、約二〇〇メートルの帶状の高台地を流れ大阪市



写真は起工式が行われた工事起点(左上)と水路断面図(左下)

話合順調に進む

志紀町との合併

当市と志紀町との合併について

は、さきに隣接三カ町村との合併

の際、同時合併が強く望まれたが

小委員会が設けられて協議されて

いました。

去る二月六日の委員会では、よ

りやく大方の意見がまとまり、今

後は細部的な事務折しよろを残す

のみで恐らく二月中には手続を

終り、去る十一日から業務を行

います。移転工事は平費二三〇

万円(府補助三十万、市費一〇〇

万円)で昨年十月十日に着工、

本年一月三十日敷地一七一坪に木

造平家建二棟、五〇・二五坪の新

分室が完成しました。

ここでは失対過格者三五七名(

二月一日現在)の日雇職業紹介と

雇用失業保険認定給付の事務を行

っています。(写真は穴太にてき

た八尾労働分室)

養老院の贈物

冰砂糖(二袋) 合井 唐木伊蔵
みかん(二箱) 八尾 中村医院
清酒(一本) 檜松 藤野武雄
清酒(一本) 日の出市場一同
石けん(四十五個) 西都出張所主事補 中野 勇

北海道冷蔵運送金として

五千七百円

新日本婦人会

北大阪市朝日新聞學生文化事業団

新日本婦人会

北大阪市朝日新聞學生文化事業団

新日本婦人会

黄色い羽根募金に協力下さい

期間 二月十一日—三月十日

私達国民が久しく望んでいたわが國の國運への加減る昨年めでたく寒現し、國際平和のために寄与できる時を得ました。しかし日本の将来を考える時、片時も忘れる事のできない事は、アジア諸国のこと、即ちわが國との協力提携を呼びかけ、戦争によって失われた幾多の精靈を慰め、アジアの興隆につとめ、共に生きようとしているこれら諸國との友好復舊です。

政府においてもこれら諸國との外交関係について一日も早く対

応感情のなくなるより、責任ある態度と誠実なる実績をもつて、友

好關係の確立に努力されてきたの

ですが賠償問題すら一部解決したのみで、今なお幾多の諸問題が山

積しているのです。

このため昭和三十年七月衆参両院においてはアジア隣邦諸国との親善關係への増進のため一大国

民運動が決定し、中央に本部が設置され、大阪府においてもこの運動

が実施が去る二十八日決定し、本

月十日から一ヶ月間下「円」に

わたり募金運動が展開されている

ことはご承知のことと思います。

当八尾市においても去る十一日開催の自治振興委員会幹事会にお

いて各種証明書を扱う場合係毎に

文書の後始末に若干不

足りぬ点がみられた。税務課にお

いて各種証明書を扱う場合係毎に

文書の後始末に若干不